

例会報告：2016年12月20日（晴れ）

第1962回 通常例会

◆ 会員誕生日

大野 英明さん（12月22日）



◆ ニコニコ箱

大川 裕 委員

	ニコニコ箱	累計	目標
12月20日分	20,310	441,935	1,200,000

*ゲスト

高田 喜好様（ガバナー補佐・小田原RC）…本日は1つのお祝いと1つのお礼で伺いました。今年も残るところあと少しです。来年もよろしくお祈りします。

*会員誕生日

大野 英明さん…誕生日ありがとうございます。46才になりました。

*その他

鈴木 友徳さん…先日はクリスマス例会楽しく、ありがとうございました。今日で半年例会が終了しました。皆様ありがとうございます。

清 康夫さん…①執行部の皆様、この半年間御苦労様でした。②高田ガバナー補佐様、ようこそ。

大谷 宏さん…最近、3年、5年が束になって過ぎてゆくようです。皆様よいお歳を！！

杉崎 勝成さん…辻村会長又執行部の皆様、半期お疲れ様でした。正月はゆっくり休み、又来年頑張りましょう。

久保田 知子さん…長い間ありがとうございました。皆様、お身体を大切に御活躍下さいませ。

志澤 昌彦さん…本当にお世話になりました。

大川 久弥さん…久保田さん、志澤さん、長い間お疲れ様でした。お二人のクラブでの功績は決して忘れません。また落ち着いたら戻ってきて下さい。

櫻井 康二さん…忘年家族例会後の二次会の残金として少々ですが。

◆ Table flower

- チューリップ
- スプレーバラ
- マトリカリア
- ルスカス
- 【花言葉】
- チューリップ：「思いやり」
- スプレーバラ：「包容力」
- マトリカリア：「集う喜び」
- ルスカス：「陽気」



■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■
-2017年1月-

- ▶11日（水）小田原北
- ▶12日（木）小田原中 休会
- ▶13日（金）湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「会員による卓話」
- ▶13日（金）足柄 新年夜間例会 綿屋旅館 18:30
- ▶16日（月）第9グループ IM・合同例会
湯本富士屋ホテル 15:00

▶23日（月）小田原 報徳会館 12:30
「クラブフォーラム⑦（職業奉仕委員会）」

▶24日（火）箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「職業奉仕委員会」

▶25日（水）小田原北

▶26日（木）小田原中 報徳会館 17:30
「クラブフォーラム⑥社会奉仕・国際奉仕報告」

▶27日（金）湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「クラブ協議会② 中間決算報告」

▶27日（金）足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話：」

▶30日（月）小田原 報徳会館 12:30
「卓話（プログラム委員会）」

▶31日（火）箱根 夜間例会 ホテル南風荘
「新年会」

-2017年2月-

▶1日（水）小田原北

▶2日（木）小田原中 報徳会館 12:30
「卓話：」

▶3日（金）湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「会員による卓話」

▶3日（金）足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話 担当：奉仕プロジェクト」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：<http://www.odawarajhrc.jp>
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：櫻井 康二
編集長：小林 和彦
コピーライター：小林 和彦
デザイン：小林 和彦
フィールド：大川 久弥

会員数：38名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2016-2017
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
ジョン・ジャーム
【R.I. 2780地区ガバナー】
佐野 英之
【第9グループガバナー補佐】
高田 喜好



【会長】辻村 彰秀
【副会長】阿久津 馨
【幹事】櫻井 康二
【副幹事】荻野 善明
【会場監督】小川 和夫

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

本日の例会：新年例会（第1963回）

会場：ホテル河鹿荘
日時：2017年1月10日 17:30～20:00
司会：荻野 善明 副幹事

17:30	開会点鐘：辻村 彰秀 会長 国歌斉唱 ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 閉会点鐘：辻村 彰秀 会長
18:00 ～20:00	新年会

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 1月16日（月）第9グループIM（合同例会）
会場：湯本富士屋ホテル
- 1月24日（火）クラブ協議会（中間決算）
- 1月31日（火）クラブフォーラム（職業奉仕）
- 2月7日（火）通常例会 12:30
卓話：登山家 小西 浩文様
「生き残る技術」
- 2月14日（火）通常例会 12:30
卓話：未定
- 2月21日（火）クラブフォーラム（国際奉仕）
- 2月28日（火）クラブフォーラム（社会奉仕）

■寄稿（7）

日本の三大随筆と言えば、徒然草、方丈記（鴨長明・1212年）、枕草子（清少納言・996年）といわれています。このうちの徒然草は、吉田兼好が“そこはかとなく”紙に書いては壁に貼りつけて壁紙としていたものを、後に発見した人が、現在の順序に並べかえたものだと言われています。足利尊氏が室町幕府を開いたのが1336年で、その年に吉田兼好が徒然草全234段を完成させました。その第157段には次のように書かれています。「外相もし背かざれば、内証必ず熟す。強いて不信を言うべからず。仰ぎてこれを尊むべし。」つまり外見やその人の行動が、世間の道理に背いていなければ、心の中もそのように成熟してくるものである。あのオッサンは外見ばかりで碌なものではないなどとけなすべきではありません。外見が良ければ、偉いなどと尊敬すべきである。と吉田兼好は言っています。私達の心は、外形に似たものになっていくということです。

暗い気持ちのときであっても、努力して笑顔をつくっておれば、段々明るい気持ちになってくる。電車に乗っていて、“わざとらしい”と思っても、老人に席をゆずってあげれば親切になってくる。ロータリアンらしい態度をとってあげれば、本物のロータリアンになってくる。という案配です。外にあらわれる表情から、人は変えられるということですね。このように徒然草にも書いてあるように、外形を整える方が、心を直接整えるよりも行いやすいのです。禅宗の座禅も同じであって、“ただただ良い姿勢で座れば良い”只管打坐（しかんだざ）と言います。外形を望ましい形に持ってゆくことが、何事も大切です。

大谷 宏



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2016年12月20日 12：30～13：30

◆ 会長挨拶

辻村 彰秀 会長



皆さん、こんにちは！ 今年も残り11日となりました。年末でお忙しい時期だとは思いますが、皆様、お体には十分お気を付け下さるようお願いいたします。

昨日、第9グループ会長幹事会が開催されました。そして、ガバナーデジグネートに相模原RCの杉岡芳樹さんが推薦され決定された件、又、来年のIMにて発表されますが、第9グループガバナー補佐には、湯河原RCの神谷一博さんが指名され決定された件が報告されましたので皆様にご報告いたします。

本日が2016年最後の例会となります。来年は1月10日に恒例の湯本の河鹿荘での新年例会となります。翌週は1月16日月曜日の湯本富士屋ホテルでのIMがあり、1月24日が来年初のこの例会場でのクラブ協議会となります。例会場がいろいろ変わりますのでご注意くださいようお願いいたします。

今期、半年が過ぎて振り返ってみると、私の力足らずで、目標であった会員増強ができず申し訳ございません。残り半期には皆様のご協力を賜り、是非、会員増強をしたいと思っております。宜しくご協力のほどお願いいたします。本日は、第9グループガバナー補佐の小田原RC高田様がいまして、ご挨拶いただきたく思っております。又、本当に残念ですが、やむを得ないご事情により、今月末に退会なされる久保田さん、志澤さんにもご挨拶いただきたく思っております。是非、ご事情が改善された時には再入会していただきたく思っております。宜しくお願いいたします。以上、本日の会長挨拶でした。

◆ 幹事報告

櫻井 康二 幹事



1)ガバナーデジグネートが確定しました。杉岡 芳樹（すぎおか よしき）会員 相模原RC所属。略歴は後ろに掲示してあります。

2)ハイライト米山を後ろに掲示しました。3)次回は2017年1月10日、河鹿荘にて新年例会を行います。17時から受付、17時30分より例会開始です。宜しく申し上げます。

4) 第7回定例理事会開催のご案内をポストインしました。理事の方、出席を宜しく申し上げます。

5) 新年例会時にクラブ繁栄並びに皆様の健康を祈願したいと思います。

6) 次年度ガバナー補佐に神谷一博会員（湯河原RC）に決定しました。

7) 日本ロータリー学友会 ロータリー財団100周年記念シンポジウム実行委員長 田中 栄次郎 様より、12月24日の朝日新聞に広告が記載されます。皆様ご覧ください。

◆ 出席報告

木村 啓滋 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
12月20日	38(36)	28	1	80.56%
12月13日	38(37)	27	0	73.00%
12月6日	38(36)	29	0	80.56%

【欠席者】8名

柳井 渉、木村 頼弘、長田 英一、石崎 孝、一寸木 芳行、須藤 公司、大高 英之、富田 浩一朗

【今回MU】1名

石崎 孝 (12/12 職業奉仕)

【前回MU】増加なし

【前々回MU】増加なし

◆ ご挨拶

高田ガバナー補佐



本日は2つの用件でお伺いしました。1つはIMのご案内です。来年1/16に湯本富士屋ホテルで開催の運びとなりました。今回のIMは講演会形式となり、講師はタイのアカ族の子どもたちに日本語を教えながら、チェンライRCのバスト会長として奉仕の実践をしておられる原田先生をお招きいたします。題名は「財団100周年の節目として新たな奉仕にチャレンジしよう」です。これからのクラブ運営にお役に立てることを願っています。ポリオキャンペーンの募金も開催予定です。もう1つは御礼です。今年度第9グループ佐野ガバナー公式訪問に関し、7つのクラブで無事終了いたしました。佐野ガバナーから「丁寧なおもてなしをありがとうございます」とのお言葉をいただきました。これからも皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

久保田会員



主人に代わり入会して、中身の濃いロータリー活動をさせていただきました。母の介護と双子の孫が生まれることで活動に支障が出てしまい、退会させていただきました。年度半ばの退会でご迷惑をおかけして申し訳ありません。ともに過ごした12年間は充実した楽しい日々でした。これからも応援させていただきます。ありがとうございました。

志澤会員



諸般の事情で退会させていただきますが、本当に好きなクラブで沢山のことを学ばせていただきました。また戻れるように頑張りたいと思います。

◆ 卓話

「アナウンサーになったきっかけ・地域の繋がり」

フリーアナウンサー・石田 江利 様



私はフリーアナウンサーの石田江利と申します。普段は講演される方のご紹介をして「ではよろしく願いいたします」という所で役目が終わるのですが、今日はここからスタートで緊張しています。今日は私がアナウンサーになったきっかけと、故郷・足柄の魅力なども交えながらお話しをさせていただきます。今は自慢の故郷ですが、以前はどうかしてここを出て東京に行きたいと考えていました。

私は山北町出身で43歳、ケーブルテレビや地域のラジオ局、イベントや式典の司会など、声を使う仕事をしています。小田原・南足柄・開成の皆様にはJCOM小田原の「デイリーニュース」という月～金まで放映している番組でお目にかかっている方もいらっしゃると思います。今日この後夕方6時からの生放送に出演しますので、ご覧いただけたら嬉しいです。松田・大井町の皆様には湘南ケーブルネットワークの「あしがらタイムズ」という番組。松田・大井・中井のイベントやお店を紹介しています。どちらの番組でも皆さまからのイベントや地域情報を教えていただきたいので、何かありましたらご連絡ください。その他地域のラジオ局、FM熱海湯河原や藤沢市のレディオ湘南などの仕事をしています。

この仕事に魅力を感じたきっかけはアトランタオリンピックでした。短大卒業後、平塚の製造業の会社に就職してOL生活を送っていたのですが、なぜそこに就職したかという海の近くだったから。仕事が終わったらすぐにビーチバレーをしたいという考えだったのです。短大から始めたビーチバレーを続けたくて選んだ職場は特に望んだ仕事ではなかったもので、周囲にご迷惑をおかけしたことも多かったと思います。でも世間知らずの私を育ててくれて、今でもその皆さんとは同窓会のような集まりを持っています。そんなOL時代、1996年にアトランタオリンピックがありました。ビーチバレーが正式種目となって平塚で練習をしていた選手がオリンピックに出場することになったのです。私は休暇を取ってアトランタまで応援に行きました。現地ではビーチバレーばかり見ていたのですが、興奮しすぎていて記憶に残っていません。でも楽しかったこと、現地で食べた大きくて甘いケーキのことはよく覚えています。自分の力を発揮して輝いている選手を目の当たりにして、私は言葉で思いを表現することができるのではないかと根拠もなく感じたのです。まずはアナウンス教室に通って少しずつ仕事ができるようになりましたが、どうしても県西地域ではなく東京に出たいとの思いはありました。あるオーディションで応募理由を聞かれた時「東京で働きたいからです！」と答えしまったくらいです。その後は都内で仕事する機会もありましたが、山北から通い続けました。今では東京への憧れも消え、地元県西地域のことを知りながら伝えていく、地元の方々と一緒に作っていく仕事に魅力を感じますし、そういった仕事に関われることを感謝しています。何故私の思いは変わったのでしょうか？東京へ行きたい、山北町出身と自信を持って言えなかった、そんな状況から抜け出たきっかけは、結婚して願い通り足柄を出て湘南・茅ヶ崎へ引っ越した頃です。茅ヶ崎は住みたい街ランキングで上位に入る憧れの街です。しかし実際に住んでみると期待していたワクワク感はありませんでした。茅ヶ崎は自然があって人が温かいと言われますが『いやいや山北の方

が自然が豊かで人も温かい』と比べてしまって、故郷が上位に来るようになりました。ほとんど繋がりのない近所の雰囲気にも馴染めませんでした。山北では近所の情報が自然に入ってきて若い頃は鬱陶しく感じましたが、今はその繋がりがこそが地域の魅力だと思います。もし今茅ヶ崎にいて災害があったら私は不安で仕方ないでしょう。でも県西地域で災害にあったら、親戚のような付き合いをしている近所の方たちと一緒に乗り切っていけそうです。隣近所が家族のような付き合いをすることは、子供への虐待やいじめに対して地域の和が抑止力となると思います。犯罪や心の病も減っていくのではないのでしょうか。

そのような繋がりをどうやって作っていくべきなのか？私が子供の頃は子供会があってお祭りや行事に参加していました。そこで地域の人と触れ合い、地域のことを知り、地域のことを学んでいったと思います。皆と一緒にいることが楽しかったし、地域の行事は待ち遠しいものでした。私が生まれたのは山北町世附で近所全体が大きな家族のような関係でした。ダムを作るのにバラバラになった今でも繋がりが続いています。私の父は山北町岸の連合自治会長ですが、先日は地域のクリスマス会を開催したそうです。世代を超えてだけでも参加できるイベントなので、三世代で参加してくれたご家族もいたそうです。そういった場で知り合うことでいざという時に助け合うことができるのと思い企画したそうで、そんな父を誇りに思っています。

人口の減少を防ぐには、若い人たちが地域に残る、戻れる環境が必要です。職に関してはこの地域でも希望や夢を叶えられるでしょう。あとは住んでみての居心地の良さがあるかどうかです。故郷を愛する気持ちは小さい頃からの経験が大きいです。地域の行事やお祭りに参加する機会を増やしていくこと、声掛けをして子供たちを地域で育てていくこと、それがこの地域の良さだと感じます。若い人たちが安心して子育てできる環境は大切で、子育ての不安から出産をためらう方に地域の先輩として助けることができれば。子育てしやすい、お母さんに優しい町は、人口増に繋がる要因の一つでしょう。そして大切な友達がいることも地域の魅力です。私の親友は社会人バレーで知り合って、なんでも話せる仲になりました。地元で信頼できる友人がいることは私にとって足柄の魅力になっています。

人と人の繋がりはこの地域の最大の武器、最大の魅力です。山北の事例を2つ紹介させてください。10/14「鉄道の日」に山北鉄道公園内にある蒸気機関車が48年ぶりに動きました。その姿に感動しましたし、SLが動くと同時に若い力も動き出したのです。山北のお酒・丹沢山のラベルをD52のイラストにしたり、SLに因んだ総菜や和菓子を作ったり、若い力の繋がりが強まっているのを感じました。もう1つはダムに沈んだ世附の、神奈川県無形文化財「世附の百万遍念仏」です。600年を超える伝統芸能で、滑車に大きな数珠を付けて縦に回す珍しい形式です。2月に東山北駅近くの能安寺で行われますので、ぜひご覧ください。伝統芸能は後継者不足が問題ですが、世附の百万遍念仏は若い後継者が増えてきています。若い世代のチームワークがあり活気が戻ってきているようです。今はSNSなどで繋がりを簡単に作ることはできますが、こうして直接顔を合わせ目を見てお話をさせていただけることは一番の繋がりになると思います。足柄・小田原地域は魅力ある居心地の良い場所です。これから皆さんと一緒にこの思いをもっと前進させていけたらと願っています。